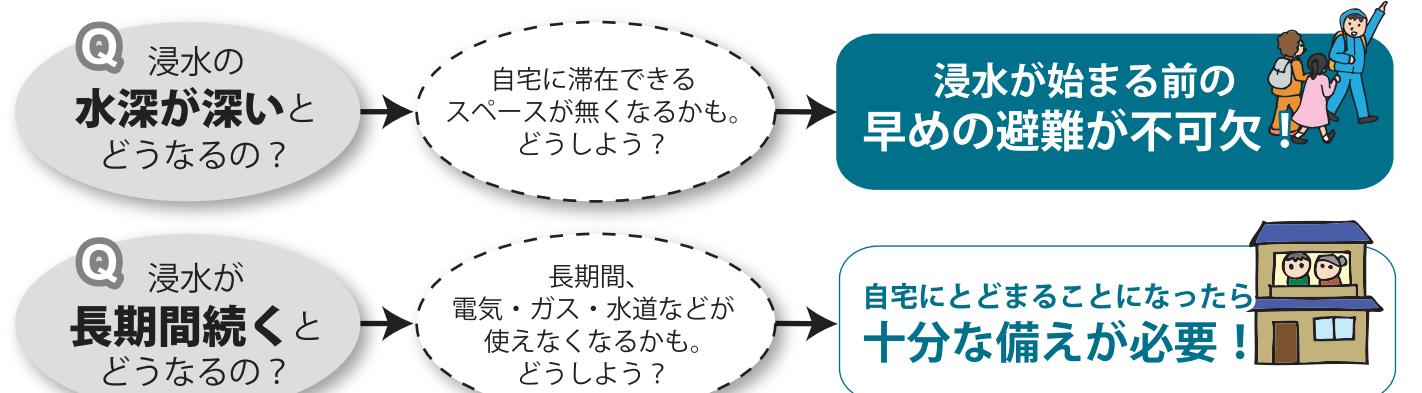


逃げどきマップ

で考え方！

洪水・土砂災害からの避難対応

逃げどきマップは、**どのような行動をどんなタイミングで行うべきなのか**を示したものです。国土交通省と埼玉県が、およそ 1000 年に 1 度の確率で降る大雨による浸水を想定し計算した、浸水の深さ、家屋が倒壊するおそれのある区域、浸水が続く長さの結果及び、埼玉県が調査した土砂災害により人的被害のおそれがある区域に基づいて作成しています。



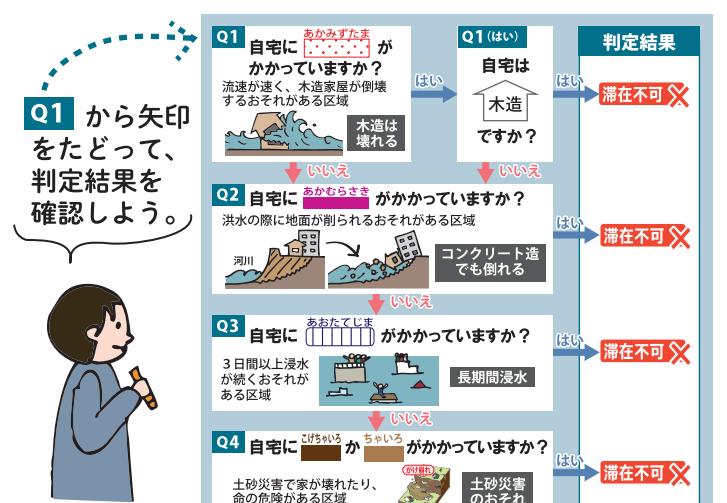
逃げどきマップ Nigedoki Map の使い方

- 1** お住まいの地区を右ページの逃げどきマップ市内全域図で確認し、逃げどきマップを開く。



- 2** 逃げどきマップ上で自宅の位置の色と模様を確認する。

- 3** 逃げどきマップ各ページ左側の質問項目に従って**自宅の危険性を判定する。**



- 4** 判定結果をもとにあなたの避難行動を確認する。



- ## 5 早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討し、裏表紙に記入する。



わが家の避難計画（マイ・タイムライン）は、裏表紙

右のマップで自宅のある地区を探し、
該当ページの逃げどきマップを見てみましょう！

注意

・ 判定結果にかかわらず、災害時にはご自身の判断で行動してください

逃げどきマップは、想定されたひとつのシナリオをもとに作成したもので、実際の洪水がそのとおりになるとは限りません。大雨時の情報や周辺の状況に注意をはらって、ご自身の判断で適切な行動を心掛けましょう。

逃げどきマップ Nigedoki Map

市内全域図

市内にどんな危険があるか、自宅が浸水したときどの方向に避難すればよいか、確認しましょう。
あなたの避難行動は、逃げどきマップで確認しておきましょう。

